

月刊 温故知新 鎌倉



■ 松尾 崇(まつお たかし/40歳)の履歴 ■

西鎌倉幼稚園、西鎌倉小、鎌倉学園、日本大学、会社勤務を経て、政治家秘書として政治を学ぶ。その後、鎌倉市議・県議を通算約8年間勤め現職(現在2期目)。家族は妻と3人の娘(1歳3歳7歳)趣味は山登り、ジョギング

ごみの課題

鎌倉市にある2つの焼却場、名越クリーンセンター、今泉クリーンセンターはどちらも老朽化しており、『名越』は延命化工事中で、『今泉』は、来年3月までの稼働となっています。それにより、鎌倉市の焼却ごみは、年間3万トン以下に減らしていかなければなりません。

皆様のご協力のお陰様で、平成22年に約4万トンだった焼却ごみは、現在約3万6千トンにまで減ってきています。残り約6千トンを減らすためにも、6月議会では、ごみの有料化に向けた議案を提案しております。

有料化は、市民の皆さまにとって、直接的な負担が増えます。しかしながら、ごみが減れば、環境負荷やごみ処理費用が減り、将来負担も軽減されます。子どもや孫たちのため、必要な負担です。ご理解いただけますようお願いいたします。

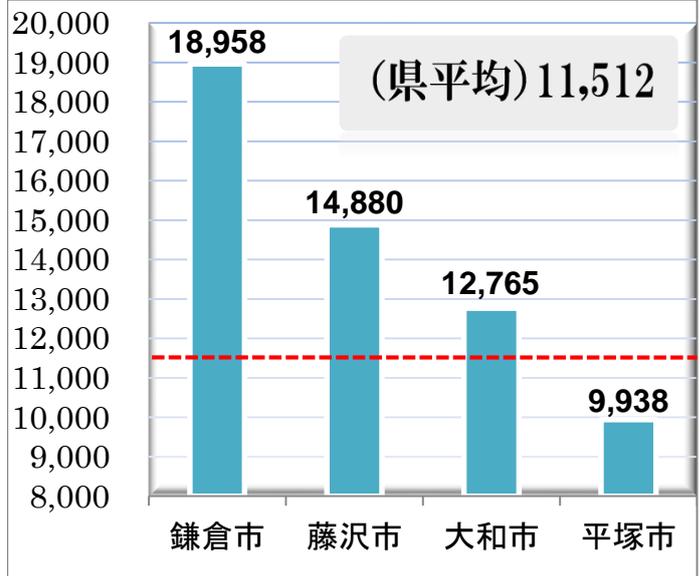
これまで鎌倉市では、分別の取組などを進めてきた結果、リサイクル率では全国でトップクラスとなりました。しかし家庭から出るごみの量が少ないのかといえば、決してそうではなく、またごみ処理費用も県平均より6割以上高くなっています。

鎌倉市のごみ処理費用は年間約32億円ですので、これが仮に神奈川県平均まで下がったとすると、約19億円となります。

行政としては、ごみ処理費用をさらに下げていく努力を行って参ります。皆様方におかれましては、ごみの有料化やごみの減量に対しまして、ご理解ご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

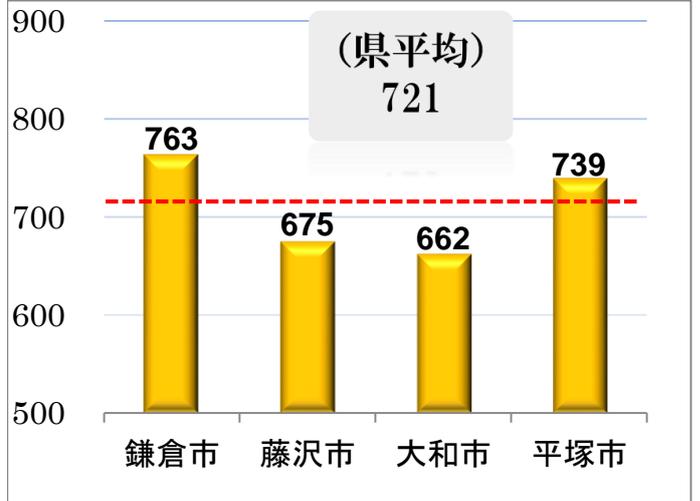
1. ごみ処理コスト比較(単位:円)

人口1人当たりごみの処理費(平成23年度)



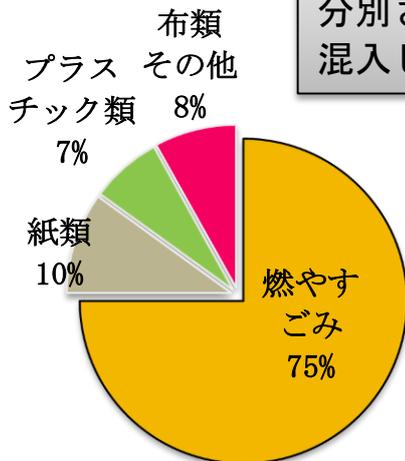
2. ごみ排出量比較(単位:グラム)

1人1日当たりの家庭ごみ排出量(平成23年度)



松尾 たかし

さらなる分別の徹底もお願いします



資源物が25%も分別されずに混入しています

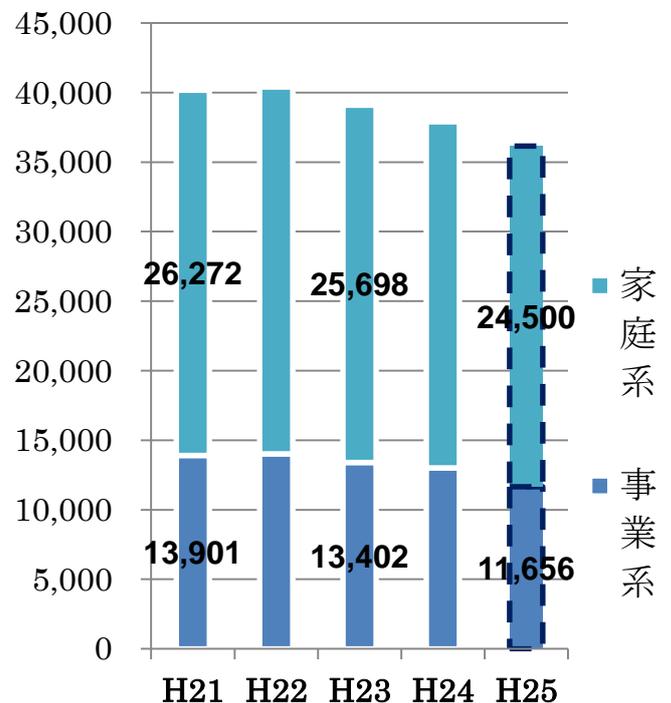
上のグラフのように、鎌倉市の家庭から出る『燃やすごみ』の中には、まだ25%も資源物が混入しています。有料化を実施している藤沢市では、10%未満となっていますので、鎌倉では、まだまだ分別ができることを表しています。

また、燃やすごみの中のおよそ半分は、生ごみです。生ごみは唯一、家庭で処理ができるごみです。それぞれのご家庭の事情がありますので、強制はできませんが、できる限り生ごみを自家処理していただけますようお願いいたします。生ごみの8割は水分ですから、『水切り』をしていただくだけでも、とても助かります！

ちなみに、我が家では『キエーロ』という庭に置くタイプの(電気を使わない)生ごみ処理機を使って生ごみを処理しておりますので、6年間以上『燃やすごみ』に出していません。

現在のごみ処理状況

現在、皆様のご協力によりまして、3年前と比べて家庭系で約1700トン、事業系では約2300トン、合計で約4000トンのごみが削減されました。ご協力に心から感謝申し上げます。



第122回 大船クリーン大作戦

日時: 7月5日(土) 午前7時から8時

(原則、毎月第1土曜日に開催。雨天中止。)

集合場所: JR 大船駅東口 階段下

持ち物: 軍手、トング(またはちりとり・ほうき)

終了後、近くのお店にてコーヒーを飲みながら、わいわいと意見交換をします。こちらもお気軽にご参加ください。

◎お知らせ◎

◎ご協力下さい。

・使用済み切手を集めています

⇒『財団法人ジョイセフ』というNGOを通じて、アフガニスタン復興の支援募金等の資金へ充てられます。

・ペットボトルのキャップを集めています

⇒世界の子ども達に、はしかやポリオなどのワクチンを贈ることが出来ます。

◎この温故知新を、ごみとして捨てる際は『ミックスペーパー』へお願いします。

・『月刊・温故知新』(本紙)を10枚以上配布していただける方を募集しています。

⇒「やってあげても良いよ」という方、ぜひご連絡下さい！

・この『月刊・温故知新』を、お店の片隅やレジ横などに置かせて下さい！

◎定期購読をご希望の方は、無料で郵送しますのでご連絡ください。

◎『松尾たかしを応援する会』への連絡先

〒248-0034 鎌倉市津西 1-11-1-2 階(お蕎麦「美むら」さんの2階)

TEL・FAX 0467-32-7186



発行: 松尾たかしを応援する会